

台風9号で被災した西湘バイパスの暫定開通並びに復旧状況

【9月25日18時現在】

記者発表資料

西湘バイパスでは、平成19年9月6日から7日にかけての台風9号の影響によって大きな被害が発生し、一部区間で通行止めとなっていました。応急復旧が完了の見込みとなりましたので、下記により対面2車線で暫定開通いたします。（別紙「西湘バイパス暫定開通状況」参照）
 なお、西湘二宮ICから小田原方面（下り線）への流入は、引き続きご利用いただけません。
 また、西湘バイパスの暫定開通に伴い、小田原厚木道路の通行料金無料措置は終了します。

【西湘バイパスの暫定開通】

開通日時：平成19年9月27日（木）昼頃（予定）

開通区間：【上り線】大磯西IC～西湘二宮IC

【下り線】大磯西IC～国府津IC

【小田原厚木道路の通行料金無料措置の終了】

終了区間：小田原厚木道路全線

終了日時：平成19年9月27日（木）24：00

開通時間は安全確認作業等により変動する可能性があります。
 確定しましたらホームページ（下記参照）でお知らせします。
 従来の上り線を用いた対面通行であり、上下線ともに1車線ずつでの運用となります。
 （先行して開通した【上り線】西湘二宮IC～橋ICも同様）

9月25日の作業実施内容

復旧状況写真は別紙資料

国土交通省管理区間

- ・暫定開通に向けて保安施設工の作業を進めています。
- ・道路の変位を観測するため、変位計測機器の設置作業を進めています。

中日本高速道路株式会社管理区間

- ・波浪により浸食された部分の仮設消波堤を施工しています。
- ・シートパイルを補強するため、アンカー工を実施しています。

9月26日以降の作業予定内容

国土交通省管理区間

- ・暫定開通に向けて保安施設工の作業を引き続き進めます。
- ・道路の変位を観測するため、変位計測機器の設置作業を引き続き進めます。

中日本高速道路株式会社管理区間

- ・波浪により浸食された部分の仮設消波堤の施工を引き続き実施します。
- ・暫定開通に向けて保安施設工の作業を進めます。

今後は、9月17日に設置した「西湘バイパス構造物崩落に関する調査検討委員会」において、被災原因の調査、将来にわたる安全性を確保した構造、施工方法等の検討を行い、早期の本格復旧を目指します。

-----は前日から変更があった箇所です

本格復旧に向けた作業状況などの情報は、記者発表などで随時提供します。また、ホームページ（横浜国道事務所<http://www.ktr.mlit.go.jp/yokohama/>、中日本高速道路(株)<http://www.c-nexco.co.jp/>）での情報提供も行っています。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成19年9月25日

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所

中日本高速道路株式会社 横浜支社

記者発表クラブ

竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

関東地方整備局横浜国道事務所

計画課 課長 土肥 学

電話 045-311-2981（内線301）

中日本高速道路株式会社横浜支社

広報・CSチーム

電話 045-475-9207

西湘パイパス 復旧状況写真

国土交通省管理区間



西湘二宮ICから大磯西IC方面を望む
25日14時撮影



変位計測機器の設置状況
25日14時撮影



保安施設工の状況
25日14時撮影

国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所

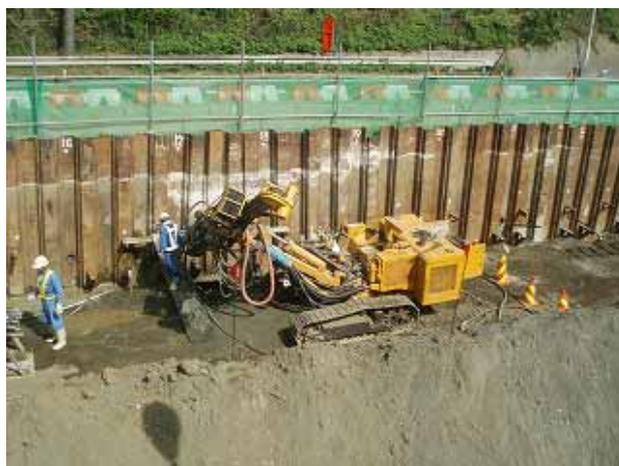
中日本高速道路(株)管理区間



西湘二宮ICから橋IC方面を望む
25日14時撮影



仮設消波堤の施工状況
25日14時撮影



シートパイルアンカー工施工状況
25日14時撮影

中日本高速道路株式会社横浜支社

～西湘バイパス暫定開通状況（平成19年9月27日）～

